企業連携による演習授業・特別講義の実績

日本総合ビジネス専門学校

	授業科目名	実施年度・日時	対象学科・学年	連携企業・担当者	授業内容	学修成果	評価方法
1	Webマーケティング基礎Ⅰ	令和8年度前期	ITスペシャリスト学科・1年 情報メディア学科・1年 （ビジネス実務コース）	Office DROPS・石井克成 ＊全授業を担当	現代のビジネスにおいて不可欠なWebマーケティングの基礎理論を習得し、実際の企業が抱える課題に対して具体的な施策を立案する。	企業現場で使われる基本用語や4P・STP分析を理解し、ネットショップやSNSを活用した基本集客モデルを説明できる。	基本知識の理解度および企業課題への提出レポート
2	Webマーケティング基礎Ⅱ	令和7年度後期 令和8年度後期	ITスペシャリスト学科・1年 情報メディア学科・1年 （ビジネス実務コース）	Office DROPS・石井克成 ＊全授業を担当	習得したWebマーケティングの基礎理論をベースに、生成AIをフル活用して、実在する企業のマーケティング戦略を「超速」かつ「高精度」に構築する。	生成AIをプロンプト設計から実践活用し、実在企業のマーケティング戦略構築およびHP・SNS等のWebマーケティングツール提案・成果発表を行える。	企業課題の成果物（戦略企画書・Webツール構築物）および成果発表プレゼンテーションの評価
3	Webマーケティング概論	令和8年度前期	ITスペシャリスト学科・2年	Office DROPS・石井克成 ＊全授業を担当	企業活動において重要性を増しつつあるWebマーケティングに関して、ビジネスとマーケティングの基本を学び、Webマーケティングを実践するための基礎知識を習得する。	ビジネスおよびマーケティングの基本概念を習得した上で、ネットショップやSNS、HPの役割・特徴を比較分析し、WEBマーケティング実践に向けた基礎知識を網羅的に説明できる。	ケーススタディに基づく課題評価および期末課題（レポート・企画案）による評価
4	Webマーケティング実践	令和7年度後期 令和8年度後期	ITスペシャリスト学科・2年 情報メディア学科・2年 （ビジネス実務コース）	Office DROPS・石井克成 ＊全授業を担当	演習中心の講座で、期末課題は講座の中で構築したWebマーケティングツールの発表とする。また、AIを活用したマーケティング手法についても実践する。	商材分析やペルソナ構築からAIを活用した戦略構築・Webツールの構築まで一貫して行い、実戦的な提案成果の発表・提出を行える。	構築したマーケティングツール・期末課題成果物の評価および成果発表プレゼンテーションの採点
5	マーケティング基礎Ⅰ	令和8年度前期	情報メディア学科・2年 （ビジネス実務コース）	Office DROPS・石井克成 ＊全授業を担当	企業活動において重要性を増しつつある「マーケティング」に関して、ビジネスとマーケティングの基本を学び、マーケティングを実践するための基礎知識を習得する。	ビジネスおよびマーケティングの基本原理（広告の仕組み、流通プロセス等）を修得し、インターネット・SNS・HP等の企業における基礎的役割を説明できる。	ケーススタディにおける課題評価および期末課題（レポート）による評価
6	マーケティング基礎Ⅱ	令和7年度後期 令和8年度後期	情報メディア学科・2年 （ビジネス実務コース）	Office DROPS・石井克成 ＊全授業を担当	演習中心の講座の中で構築したマーケティングツールの発表とする。また、AIを活用したマーケティング手法についても実践する。	商材分析やペルソナ構築を行い、AIを活用したマーケティング戦略の構築および戦略に基づく基本的なツール（WEBツール等）の構築・成果発表を行える。	構築したマーケティングツールの成果物評価および成果発表プレゼンテーションの採点

	授業科目名	実施年度・日時	対象学科・学年	連携企業・担当者	授業内容	学修成果	評価方法
7	キャリアガイダンスⅠ	令和7年10月29日	ITスペシャリスト学科・1年 情報メディア学科・1年 （ビジネス実務コース） （デザインコース） 医療秘書学科・1年	岐阜県中小企業総合人材確保センター・中野尚汰 ＊全15回中の3回担当 （TT）	企業研究の方法	自身の適性や希望に合った企業の情報を収集・分析し、企業の特徴や求める人物像を整理・理解できる。	企業研究ワークシートの記述内容および発表・提出成果による評価
8	キャリアガイダンスⅠ	令和7年12月10日	ITスペシャリスト学科・1年 情報メディア学科・1年 （ビジネス実務コース） （デザインコース） 医療秘書学科・1年	岐阜県中小企業総合人材確保センター・中野尚汰 ＊全15回中の3回担当 （TT）	自己PR・志望動機の書き方	自身の強みや経験を棚卸しし、企業に対して説得力のある自己PRおよび志望動機を作成できる。	作成した自己PR・志望動機シートの完成度による評価
9	キャリアガイダンスⅠ	令和7年12月17日	ITスペシャリスト学科・1年 情報メディア学科・1年 （ビジネス実務コース） （デザインコース） 医療秘書学科・1年	岐阜県中小企業総合人材確保センター・中野尚汰 ＊全15回中の3回担当 （TT）	面接について（概要と対策）	面接における基本的なマナーや質問意図を理解し、模擬面接等の実践を通じて自身の考えを適切に表現できる。	模擬面接ワークにおける実践状況および振り返りシートによる評価
10	キャリアガイダンスA-Ⅰ	令和8年6月11日	ITスペシャリスト学科・1年 情報メディア学科・1年 （ビジネス実務コース） （デザインコース） 医療秘書学科・1年	岐阜県中小企業総合人材確保センター・中野尚汰 ＊全15回中の1回担当 （TT）	コミュニケーションを身につけよう	職場や面接で求められるビジネスコミュニケーションの基本と重要性を理解し、ワークを通じて実践できる。	コミュニケーションワークでの取り組み態度および振り返りレポートによる評価
11	キャリアガイダンスA-Ⅱ	令和8年11月6日 （予定）	ITスペシャリスト学科・1年 情報メディア学科・1年 （ビジネス実務コース） （デザインコース） 医療秘書学科・1年	岐阜県中小企業総合人材確保センター・中野尚汰 ＊全15回中の2回担当 （TT）	自己PR・志望動機の書き方	自身の強みや希望職種を踏まえ、より具体的で説得力のある実践的な自己PR・志望動機を作成できる。	志望動機・自己PR作成ワークの成果物および添削・評価
12	キャリアガイダンスA-Ⅱ	令和8年11月13日 予定	ITスペシャリスト学科・1年 情報メディア学科・1年 （ビジネス実務コース） （デザインコース） 医療秘書学科・1年	岐阜県中小企業総合人材確保センター・中野尚汰 ＊全15回中の2回担当 （TT）	企業研究について	志望企業に対する深掘りを行い、業界・企業の課題や将来性を見据えた比較分析ができる。	企業比較・分析ワークシートの評価および期末提出課題による評価
13	キャリアガイダンスB	令和9年前期 1回予定	ITスペシャリスト学科・2年 情報メディア学科・2年 （ビジネス実務コース） （デザインコース） 医療秘書学科・2年	岐阜県中小企業総合人材確保センター・中野尚汰 ＊全15回中の1回担当 （TT）	就職先の選び方	自身のキャリアプランに適した企業の選定基準を理解し、主体的な企業選択ができる。	企業選択ワークシートの記述内容および振り返りシートによる評価

	授業科目名	実施年度・日時	対象学科・学年	連携企業・担当者	授業内容	学修成果	評価方法
14	プログラミング演習Ⅱ	令和8年10月8日 令和8年10月15日	ITスペシャリスト学科・1年	(株)田口鉄工所・田口頼之 ＊特別講義を2回担当(全4回)	ロボットとAIの融合(その1) ロボットとAIの融合(その2)	産業現場におけるロボットとAIの活用事例を理解し、基礎的な連携プログラミングの手法を習得・説明できる。	講義内で実施する演習課題の成果物による評価
15	AIアプリケーション開発Ⅰ	令和9年前期 2回予定	ITスペシャリスト学科・2年	(株)田口鉄工所・田口頼之 ＊特別講義を2回担当(全4回)	ロボットとAIの融合(その3) ロボットとAIの融合(その4)	より高度なAI技術とロボット制御の統合手法を学び、実践的なアプリケーション開発の基礎を構築できる。	講義内で実施する演習課題の成果物による評価
16	プログラミング演習Ⅱ	令和8年11月20日 予定	情報メディア学科・1年 (ビジネス実務コース)	(株)田口鉄工所・田口頼之 ＊特別講義を1回担当(全2回)	ロボットとAIの融合(その1)	ビジネス実務の観点からロボット・AI技術の概要と活用可能性を理解し、基礎概念を説明できる。	講義内で実施する演習課題の成果物による評価
17	ExcelプログラミングⅠ	令和9年前期 1回予定	情報メディア学科・2年 (ビジネス実務コース)	(株)田口鉄工所・田口頼之 ＊特別講義を1回担当(全2回)	ロボットとAIの融合(その2)	ExcelプログラミングとAI・自動化技術の連携事例を理解し、業務効率化に向けた基礎処理を実践できる。	講義内で実施する演習課題の成果物による評価
18	まんが表現Ⅰ	令和9年前期 2回予定	情報メディア学科・2年 (デザインコース)	(株)偕拓堂ギャラリー・髙橋綾乃 ＊全30回中の2回担当 (TT・特別指導)	イラストコンテスト応募作品制作に関する助言および講評	企業担当者からの技術的アドバイスを反映し、コンテスト等の実戦に対応できる作品の表現力・クオリティを向上させることができる。	作品の完成度および制作プロセス(指摘箇所の改善度)による評価
19	卒業制作B	令和8年度後期 2回予定	情報メディア学科・2年 (デザインコース)	(株)偕拓堂ギャラリー・髙橋綾乃 ＊全60回中の2回担当 (TT・特別指導)	卒業作品制作に関する助言および講評	業界の視点を取り入れた専門指導を通じて課題を解消し、完成度の高い卒業制作作品を仕上げることができる。	卒業作品の完成度およびプレゼンテーション・展示評価
20	医療事務Ⅱ	令和8年度後期 1回予定	医療秘書学科・1年	医療法人守田クリニック・氏原栄子 ＊特別講義を1回担当	後期高齢医療制度について	後期高齢者医療制度の仕組みや給付・負担の概要を理解し、医療事務の実務に必要な制度知識を説明できる。	講義理解度および講評レポートによる評価

	授業科目名	実施年度・日時	対象学科・学年	連携企業・担当者	授業内容	学修成果	評価方法
21	医事オペレーターⅠ	令和9年度前期 1回予定	医療秘書学科・2年	医療法人守田クリニック・氏原栄子 ＊特別講義を1回担当	医療事務の実際（その1）	医療現場における受付・会計・レセプト業務等の実践的プロセスの基礎を理解・体得できる。	演習シート・オペレーション課題の提出成果による評価
22	医事オペレーターⅡ	令和8年度後期 1回予定	医療秘書学科・2年	医療法人守田クリニック・氏原栄子 ＊特別講義を1回担当	医療事務の実際（その2）	より高度な医療事務処理やトラブル対応の実際を学び、現場で求められる実践的な業務対応力を習得できる。	実践演習課題の精度および期末評価課題による評価